



甲南大学統合ニューロバイオロジー研究所

第1回公開シンポジウム

感じる、動く、生き延びる

～生命現象への統合的アプローチ～

【日時】 2014年1月15日（水） 15:00～18:00

【会場】 甲友会館（神戸市東灘区岡本8-9-1 甲南大学岡本キャンパス）

事前申込不要・入場無料（学生・院生・一般の方の来聴を歓迎いたします）

脊椎動物が季節を感じる仕組みを探る

吉村崇

名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 教授



動物1個体の神経回路の完全解明をめざして

日下部岳広

甲南大学理工学部／統合ニューロバイオロジー研究所 教授・所長



アリ科女王の長期間の精子貯蔵に関わる因子の探索

後藤彩子

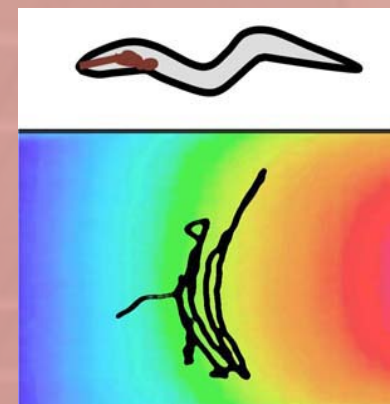
琉球大学農学部 日本学術振興会特別研究員



動物の感覚と記憶の暗号をひも解く

久原篤

甲南大学理工学部／統合ニューロバイオロジー研究所 准教授



【主催】 甲南大学統合ニューロバイオロジー研究所 研究所HP：<http://www.konan-u.ac.jp/~neurobio>

【共催】 甲南大学理工学部・大学院自然科学研究科

【問合せ先】 甲南大学フロンティア研究推進機構 Tel. 078-435-2754 / e-mail officefront@center.konan-u.ac.jp